

# 本県産ミネラルウォーター(MW)の特性に関する見える化研究 (H31~H32)

衛生環境研究所

## 背景・目的

本県産MWは、生産量日本一、全国シェア4割

様々なMWがあるが違いが分からない

MWの違いはどのようにすれば分かるのか

化学的分析と官能評価をすればいい

結果を「見える化」すればいい



「見える化」のためには

- 1 ミネラルの種類と含有量を化学的に分析
- 2 味覚を化学的に分析するとともに官能評価
- 3 検査結果を分かりやすく区分し表示

区分表示(例)

	少め	多め
硬度		
ミネラル		
酸味		
苦味		
さっぱり		
まろやか		

## 研究内容

1年目

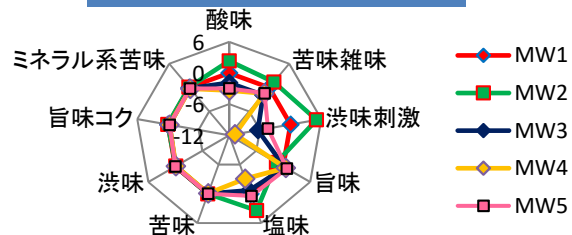
- 1 MWのミネラルの種類と含有量を化学的分析
- 2 MWの味覚を化学的分析・官能評価
- 3 MWで抽出したお茶とコーヒーの香り・味覚を化学的分析

※研究対象: 本県産MW約40銘柄

2年目

- 1 MWで抽出したお茶とコーヒーの香り・味覚を官能評価(大学との共同研究)
- 2 MWの違いによるお茶とコーヒーの楽しみ方を提案(大学との共同研究)
- 3 MWの特性を「見える化」(大学等との共同研究)

### 味覚センサーデータサンプル



味覚センサー

## 期待される効果

本県産MWの「見える化」

消費拡大に対する訴求効果

販路拡大、新商品開発 など

やまなし「水」ブランド戦略の推進